

2022年6月10日

各 位

株式会社 紀陽銀行

和歌山県公募事業「令和4年度和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」の 受託ならびに経営診断実施について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山県の公募事業「令和4年度和歌山県デジタル経営診断実施・分析業務」を受託し、2022年6月20日よりデジタル経営診断ツールを活用したオンラインでの経営診断の実施を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

和歌山県は、県内事業者の皆さまが自社のデジタル化の現状を把握することで、デジタル化による企業変革の必要性を認識し、デジタルの有効活用を検討する機会を提供することを目的に、デジタル経営診断を実施します。

紀陽銀行は本業務の実施事業者として、地域の支援機関と連携し、和歌山県内の事業者約1,000者のデジタル経営診断を実施いたします。

紀陽銀行は本業務を通じ、和歌山県内事業者のデジタル化に向けた支援をおこなうとともに、和歌山県における地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に貢献してまいります。

記

【デジタル経営診断の内容】

実施期間	2022年6月20日（月）～2023年3月31日（金）
対 象 事 業 者	和歌山県内に事業所等を有する以下の分野に属する事業者（法人・個人事業主） ・ 地場産業分野（繊維、化学、機械金属、食品加工、家庭用品、情報通信） ・ 観光分野（宿泊、小売、卸売）
内 容	専用サイトの30問の質問により6分野 ^(※2) におけるデジタル化の現状を診断いたします。 (※2) ① 経営戦略 ② 組織体制と仕組み ③ デジタル人材育成 ④ 新規事業創発 ⑤ デジタルツール ⑥ 業務改革
費 用	無料
U R L	https://digital-wakayama.com

以 上

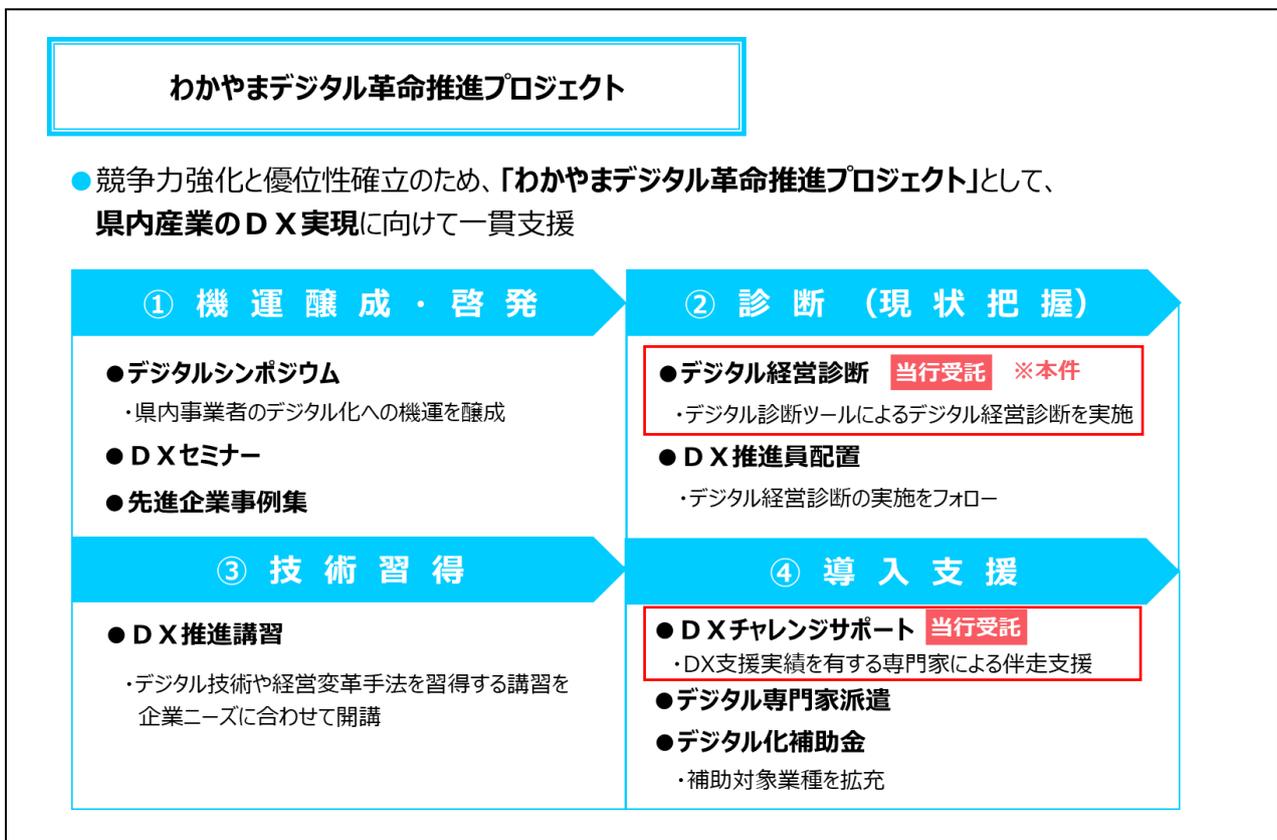
本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。



和歌山県では、令和4年度の政策の柱として「新しい世界で活躍する和歌山」を掲げ、社会全体でDXを推進し、県内産業を成長させる取り組みを実施しています。特に、競争力強化と優位性の確立のため、新たに「わかやまデジタル革命推進プロジェクト(以下、本プロジェクト)」として、「機運醸成・啓発」「診断(現状把握)」「技術習得」「導入支援」など、県内事業者のDX実現に向け、一貫した支援を実施しています。

本件は、本プロジェクトの「診断(現状把握)」の一環として実施される事業です。

<わかやまデジタル革命推進プロジェクト 概要>



出典:和歌山県 令和4年度 新政策 参考資料